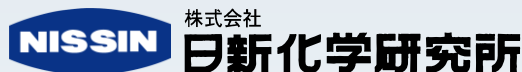


# 第63回-2020年度 紙パルプ技術協会年次大会 (オンデマンド配信) 講演のご案内



拝啓

時下ますますご清栄のことと存じます。平素は格別のお引き立てを賜り、誠に有り難うございます。この度、第63回紙パルプ技術協会年次大会（オンデマンド配信）において、原質工程でのピッチ問題に対する弊社の取り組みについて講演させていただく事となりましたので、ご案内申し上げます。

敬具

**演題： - 更なる高みを目指して！ -**

**創業から引き継がれしNISSIN-PCM(日新ピッチコントロールメソッド)  
による操業安定への躍進的ケミカルアプローチ**

講演者：株式会社日新化学研究所 第一開発部 谷野 修（北海道営業所）

アクセス方法：年次大会専用サイトでのオンデマンド配信（バイオマス・パルプセッション B-5）

講演配信期間：2020年11月4日（水）～2020年11月30日（月）

主なプログラム：

- |                              |     |                                      |
|------------------------------|-----|--------------------------------------|
| ①NISSIN-Pitch Control Method | ・・・ | 原質工程におけるピッチ問題への包括的ケミカルアプローチについて解説    |
| ②DIP工程におけるピッチ対策              | ・・・ | 粘着物排出促進剤を用いたピッチコントロール方法について解説        |
| ③KP工程におけるピッチ対策 I             | ・・・ | KP特化型ピッチコントロール剤を用いたピッチコントロール方法について解説 |
| ④KP工程におけるピッチ対策 II            | ・・・ | KP工程用消泡剤の最適化によるピッチコントロール方法について解説     |

講演内容（要旨）：

弊社では、昭和6年の創業以来、ピッチ対策の最も重要な考え方としてNISSIN-PCM（日新ピッチコントロールメソッド）を提唱し、ピッチ問題解決のための新しい提案を模索し続けて今日に至っています。その取り組みの中でも、原質工程において最適なピッチ対策を講じることが最も重要と捉えており、その上で各工程において局所的かつ必要に応じたピッチ対策を実施することが紙製品の品質向上・生産性向上へ繋がると考えています。本講演では、原質工程におけるピッチトラブル解決に関する弊社の最新の取り組みについてご紹介しています。

- ・講演は、上記期間中に年次大会専用サイトにて自由に視聴できるオンデマンド形式となります。（個別ID、パスワードが必要）
- ・今回、展示会は中止となりましたが、弊社ホームページにて製紙薬品の『薬品知識スキルアップ講座』を公開しています。合わせてご視聴いただければ幸いです。

(<http://www.nissin-kk.co.jp/product/skillup.html>)

※紙パルプ技術協会年次大会への参加方法について：紙パルプ技術協会への参加申し込みが必要になります。  
(参加者募集期間：2020年10月21日（水）まで)

詳しくは紙パルプ技術協会ホームページ (<http://www.japantappi.org/>)  
または紙パ技協誌 8、9、10月号をご覧ください。



担当者：國定裕司 Email : [kunisada@nissin-kk.co.jp](mailto:kunisada@nissin-kk.co.jp)  
弊社ホームページ : <http://www.nissin-kk.co.jp>  
TEL : 072-671-5101/FAX : 072-671-2289